

令和4年度 上田市立塩田中学校 学校評価【中間報告】

学校目標	学校づくりの理念とめざす生徒の姿	総合評価					
1 充実した学習を積み上げる 2 たくましい心身を育てる 3 正しい道義心を伸ばす 4 豊かな心情を培う ~考える・鍛える・慈しむ~	☆生徒のよさを引き出し、可能性を広げる教育 ☆地域と共に歩む開かれた学校~しおだっ子応援団~ <めざす人間像> ふるさとに愛着と誇りをもち、知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間	○コロナ禍の対応が続く中、学校づくり理念の具現化を目指し、その都度相談・検討を重ねながら臨機応変に対応してきた。今年度は、夏期の運動着下校等、生徒の発案から学校が変わる場面が見られた。活動が制限される中でも、更に社会的自立のため生徒が自分で選択・判断し、生徒の願いを引き出せるような機会を作り出していきたい。 ○「しおだっ子応援団(地域学校協働活動運営委員会)」を中心に、学習・環境ボランティア等で地域の方々にご支援・ご協力をいただいている。コロナ禍で直接交流ができる機会は限られているが、地域の方々の思いにふれ、「しおだっ子」として地域の一員として感謝と誇りをもち、共に歩もうとしている。これからもできる限り交流の機会を増やし、思いを確かなものにしていきたい。					
	今年度の重点目標	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
	①自分の考えを、状況に応じて書いたり話したり表現する力を付ける。	○研究テーマ「主体的に学び、自らの考えを表現できる生徒の育成～授業のUD化とICT機器の効果的な活用～」のもと、ICT機器を積極的に用いた授業実践を工夫している。生徒主体の活動・意見交換の場の設定などを工夫して取り入れることにより、表現する力は育ってきているが、自分の思いや考えを表現することが難しい生徒もいる。		○			○生徒・保護者アンケートや各調査結果から生徒の実態や様子を的確に把握し、主体的な学びにつながる授業展開を工夫していく。また、自らの考えを発表できる場を設定し、こうした活動を通して自己有用感を高められる授業実践を重ねていく。
	②目標達成のために、最後まで粘り強く取り組む態度を育む。	○素直で真面目な生徒が多く、何事にも意欲的に取り組んでいる。あいさつや清掃、合唱等、上学年の姿勢を手本に下学年へ引き継がれていく流れが、学校生活の基盤にもなっている。			○		○「ほめる・認める」を基本に、生徒の向上心や達成感につながる支援・指導に努める。 ○今年度も、生徒会が重点をおく「日常生活の充実」に関わる活動と連携し、学校生活の充実を図っていく。あいさつや清掃などには職員も積極的に取り組み、引き続き師弟同行に努めていく。
③すすんであいさつし、友や地域と共に物事に取り組める。				○			

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
学校教育	学習指導	課題が明確で生徒が活躍する授業	学習問題が明示され、生徒の活動の場が工夫されているか	○「UD化授業」「単元評価デザイン」等、教師の授業力向上と生徒の学習意欲向上につながる実践を全職員で共有・推進している。					○家庭学習について、1学期に実施した生徒アンケートの結果から取組の実態や成果を分析し、自主的に取り組むことができる家庭学習のあり方について検討を継続していく。
		個に応じた学習	個々の生徒への配慮と支援が適切に行われているか	○授業づくりでは、『単元を貫く問いや学習問題の設定』を大切にすることで、「単元を通して考え続けること」「学んだ知識や考え方を総動員して取り組む力」をつけようとしている。		○			○引き続き、ICT機器の積極的な活用を努める。「端末持ち帰り」について、生徒の主体的な学びにつながるよう現状の課題を具体的に見出す。
		教師の研修	教師の授業準備や授業展開は適切か	○家庭学習のあり方を見直し、生徒の学習意欲につながる内容や方法の検討をすすめている。	○				○学習ボランティアと教科担任(数学)と連携した学習支援を継続していく。
		家庭学習の充実	生徒の計画に基づき授業とリンクした家庭学習ができていますか				○		
	生徒指導	適切な生徒理解	生徒の話をじっくり聞いて理解しようとしているか	○関係職員でチーム体制をとりながら、まず生徒の話に耳を傾け、寄り添うことから支援にあたっている。必要に応じて外部機関との連携を図り、状況に応じた支援・指導につなげている。			○		○チーム体制を整備し、教員間のスムーズな連携から生徒の実態を迅速かつ的確につかみ、協力して指導や支援にあたっていく。
		生徒に寄り添った支援	状況をふまえた適切な支援が行われているか	○毎月のアンケートや毎学期の教育相談、アセス調査等を活用し、軽微な事案も見逃すことなく迅速に対応できるよう努めている。日常的な生徒相談を含め、生徒の生活の様子や悩みなどを的確に把握し、支援・指導の充実を図っている。			○		○家庭と学校が同一歩調で生徒への指導・支援にあたるよう、日常的な連絡や相談の継続に努めていく。
		心の内面に入り込んだ指導	個々の良さを認めながら生徒一人一人との対話が行われているか					○	○職員のみ非行為防止研修を継続し、職員自身が人権感覚を磨き、生徒が安心して相談できる体制づくりに努める。
		状況に応じた生徒の心に落ちる指導	チーム体制で、一貫性のある指導が行われているか					○	
	生活指導	自信をもち、友や地域とつながる挨拶	挨拶の指導目標と手だてを明確にして取り組んでいるか	○学校の規則を守り、全体的に落ち着いた学校生活を送っている。自分からあいさつを行う姿勢や黙想からの無言清掃が習慣化している。また、生徒同士でお互いの良い姿に気づけている。			○		○校内だけでなくとどまらず、地域の方々にも気持ちよくあいさつができるなど、生徒会と連携し、生徒自らが自主的に取り組めるよう支援していく。
		自らを磨く無言清掃と美しい校舎	黙想で始まり時間いっぱい無言で清掃が行われているか	○授業開始時の2分前着席や部活動の下校時刻厳守を徹底するため、お互いに声をかけるなど時間を意識しながら行動している生徒が多い。			○		○「縦割り清掃」「ハロープロジェクト(あいさつ運動)」など異学年が協力して行う活動を継続し、お互いの良さに気づき、学び合いながら塩田中学校の良さを引き継いでいけるようにしていく。
		けじめのある時間厳守	チャイムで始まりチャイムで終わる授業・活動になっているか					○	
	教育課程	心を響かせる歌声	生徒が主体的に合唱活動に取り組める計画・支援が行われているか	○コロナ禍の制限で計画通りに合唱活動を行うことは難しい面もあるが、工夫しながら合唱にふれる機会をつくろうと努めた。			○		○環境ボランティアの方々との連携を図り、環境整備に努めていく。また、生徒会活動を中心に、合唱づくりや花壇整備などの活動がさらに充実できるよう工夫していく。
		美しさを感じる心を育てる花壇造り	環境ボランティアと連携して花壇運営が計画的にされているか	○しおだっ子応援団の方々にも協力をいただきながら環境整備に努め、通年で整備された花壇になっている。生徒たちも主体的に栽培活動に取り組み、緑豊かな環境の中で学校生活を送っている。	○				○部活動の地域移行を見据え、現状の課題を見直し、生徒が意欲的かつ主体的に取り組める部活動運営に努めていく。
		心身を鍛え技を磨く部活動	目的意識を持ち、生徒が主体的に取り組む部活動運営が行われているか					○	
	学校運営	地域との連携	積極的な授業公開と学習支援ボランティアの活用	開かれた授業、地域ボランティアの活用がされているか	○地域やボランティアの方々から様々なご支援をいただき、教育活動の充実が図られている。			○	
開かれた学校づくり		学校だよりや学年だより、ホームページ等で学校からの情報が発信できているか		○コロナ禍で直接学校の様子を見ていただく機会が減少する中、各種通信・ホームページ・動画配信等で積極的に発信している。	○			○学校HPや学校だより等を通じて、学校の様子や生徒の活動について、積極的に配信していく。	